

後記

この冬は、降雪量がすくなく、いつもの冬の印象から肩透かしを喰らった感。降雪不足で悩ましかったかたも、雪かきダメージが少なくて済んだかたも、いずれにせよそろそろ確実に春の声です。とはいえこの数年そして現在なお、地震に深刻な山火事そして新型コロナウィルス情勢と世界中を震撼させるニュースが続きに続いて心配事が耐えません。混乱も厄介事も多い現在、世界中のひととの善き共感、身近なひととの絆を大事にし、ひとりひとりから明るい光を放ち分かち合っけてゆるく、笑って互いにおもいやり、今こそ優しくなりましょう。



病院理念

「私たち職員は、生命を尊び、病院の理念を実践するとともに、患者さんの権利を尊重し、お互い協力し合い、信頼される医療を提供します。」

「私たち病院は、「思いやりの心」を大切に、発症急性期より専門的治療の実践を目指します。」

「常に前向きに研鑽を深め、患者さんや家族の方が満足できる、安全で良質かつ高度な「チーム医療」を提供します。」

「地域の医療機関と「連携」を密にし、地域医療の向上に貢献します。」

HAKODATE NEUROSURGICAL HOSPITAL

患者さんの権利

- 誰もが良質で最善の医療を受ける権利
- プライバシーを尊重され、診療についての情報を得る権利
- 選択と同意に基づく医療を受ける権利

患者さんの責務

- 医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を提供してください。
- 治療を受ける上で、理解出来ないことがあれば質問してください。
- 病院職員の医療提供がスムーズにおこなえるよう協力してください。

公式サイト <http://www.hnh.or.jp>

リクルートサイト <http://r.hnh.or.jp>

発行日：2020年3月 発行者：医療法人社団 函館脳神経外科 函館脳神経外科病院内広報委員会 デザイン/企画/編集：サクセンカイギ社 <http://sakusenkaiji.jp> mail@sakusenkaiji.jp
掲載の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

ペーターベンの第九のように、「芝浜」を聴かないと年が越せないなんて御仁もいらつしやるようですが、落語には冬を舞台にした演目が多いのはなぜでしょう？その訳は、人情噺によく登場する江戸の華のひとつである火事が、乾燥した冬に多い事に加え、聴くものの際に浮かびやすい雪の情景と寒さのイメージが、時代を問わず人々の共感を呼びやすいからだそうです。寒い夜、かつぎ屋台で鼻水出しながら熱々のうどんをすすする酔っ払い、忘年会三次会の後のシメのあなたそのものじやありません？なんとか年を越そうと借金取りから逃げる算段をしている熊さんに似た人が、今パチンコ屋から出て来てキャッシュングに入った行きませんでした？くじに虎の子をつぎ込んだ八五郎よろしく、年末ジャンボの夢を語っていたのはうちの〇〇先生ですかねえ？皆様、寒い日が続きますが、呉々も「煎じ薬」が過ぎませぬよう御身大切に。健康と幸せはお金では買えません。

冬の朝、二の字二の字の下駄の跡。

Dr. 妹尾は
**お落語が
好き**



鼓翼

HABATAKI

Hakodate NeuroSurgical Hospital Journal

鼓翼(こよく)と書いて「はばたき」。勢いのある、気の漲った鳳の羽の一打ちのような生命のきらめきを、すべてのひとが享受できますよう思いを込めて。

お問い合わせ
〒041-0832
函館市神山1丁目4番12号
☎0138-53-6111
http://hnh.or.jp

テレビのニュースではアメリカとイランの軍事的緊張が高まっており、また戦争にならないで済むのがと祈らんばかりです。もう戦争で一般市民が悲しい思いをする姿は見たくありません。また環境問題も心配なことで次の世代に重荷を背負わすことになるのではないかと憂慮します。明るい話題といえば昨年のラグビーワールドカップでは選手同士の気迫のこもったプレーや試合後の相手選手をたたえる姿に感動した方も多かったと思います。今年7月には東京オリンピックが開催され、またたくさんの感動を与えてくれることでしょう。

話題は変わりますが「脳卒中・循環器病対策基本法」が昨年12月14日に公布されました。これは介護を受けたり、寝たきりになつたりせずに日常生活を送れる期間である「健康寿命」を出来るだけ伸ばして平均寿命までの不健康な期間を減らすことを目的としています。例えば脳梗塞急性期治療では発症から数時間以内の薬物療法や血管内手術の有効性が確立しています。しかも早ければ早いほどその効果が得られます。しかし発症から数時間以内に来院されたり、搬送されたりする患者さんはまだ十分に多いとは言えません。道南のみなさんが脳卒中の徴候を学び、早期に適切な施設に搬送されることで後遺症を最小限に減らすことが可能になります。当院としては今後も道南のみなさまに脳卒中の予防や徴候・発症時の対応などについて市民公開講座や広報誌などを通じてお伝えし、少しでもみなさんの健康に役立つことが出来たら幸いです。今年度も何卒宜しくお願い申し上げます。

院長 嶋崎 光哲



4頁 「おしえて！ドクター！」

脳卒中・脳梗塞
関連の用語は、
わかりますか？

主任医長
なかにし たかひり
中西 尚史
医師

分院
「七飯クリニックのほんとに役立つMRI」

道南町村で初導入。
フルデジタルMRI

6頁

2019
「市民公開講座の御礼」

2頁

昨年内の市民公開講座無事に終わりました。「知って得る脳と血管の健康」と題し、当院の専門分野を4つのテーマに分けての講演となりました。多くの皆様のご来場に心から感謝申し上げます。

院長
しまざき みつひり
嶋崎 光哲

閉経女性の
「急な腰痛」
“せぼね骨折”って!?

7頁

注意喚起

医療法人社団 函館脳神経外科
函館脳神経外科病院
HAKODATE NEUROSURGICAL HOSPITAL

感染対策
しっかり

5頁

NEW DOCTOR
「はじめまして！」

ただひでかず
高田 英和 医師

7頁

終了御礼

10²⁰¹⁹
/19^{sat}

「ご来場ありがとうございました」

函館脳神経外科病院の 市民公開講座



ご家庭や
隣近所で
皆で気づけ
脳卒中の
急げサイン

脳卒中初期診療のトレーニングコースディレクターであり、ドクターヘリのフライトドクターとしても活躍する森脇医師によるお得なお話。ご家族や隣近所みんなでシェアし、健康で長生きしましょう。

森脇 寛 医師
(脳神経外科/診療副部長)

MORIWAKI
HIROSHI



なぜ起こる?
どうやって治す?
足の血管病

この痛みって???足のモンダイ?心臓のモンダイ?知っていると知らないのでは日頃の目の付け所が変わります。吉谷医師がご自身の家族にも日頃から、目を光らせて予防したいとするその足の痛みって?



YOSHITANI
TAKASHI

吉谷 敬 医師
(循環器内科/主任医長)

知って学んで
しっかり飲もう
脳梗塞のお薬

薬が簡単に買えたり、インターネットのたくさんの情報から自己判断に走りがちな昨今、患者さんもしっかり飲んで正しくクスリを飲みましょう。

浅野 寛史
(薬剤師/薬局長)

ASANO
HIROSHI



KAMADA
YOSHINOBU

鎌田 佳伸
(看護師/集中ケア認定看護師)

あなたも出来る
脳卒中予防

脳卒中にならないで。小さな注意を積み上げて、小さな健康を重ねていきましょう。ガマンばかりが注意にあらず。予防的 생활が楽しく快適でありますように。

4つの演題から・・・気になるフレーズをちょっとだけご紹介!!



脳梗塞は再発率の高い病気です。少しでも再発のリスクを減らすためにお薬でしっかり予防する必要があります。

抗凝固薬、抗血小板薬を服用することによって脳梗塞の発生率を数十パーセント減少させることができます。

脳卒中になった有名人「江戸幕府第8代将軍 徳川吉宗」
「プロ野球監督 長嶋茂雄さん」

脳梗塞の再発率
1年再発率→ 10.0% 10年再発率→ 49.7%

45歳で禁煙すれば息切れすることが減少できる。年齢を問わず禁煙することで呼吸機能の低下を小さくできる。

夏の脳梗塞で特に注意が必要な時間帯
● 睡眠中 ● 朝の起床後2時間以内

脳卒中=脳血管障害 → 脳梗塞 (つまる=虚血) 脳出血 (破れる=出血) くも膜下出血 (破れる=出血)
脳卒中の「急げ」サイン!! → 「夫がお箸を落としたかと思ったら、右側に倒れて、なんだか訳のわからないこと言う」

脳卒中の「急げ」サインの確認
● 両手を前に左右差確認 ● 両目をよくみて片側を凝視してないか
● めがね (腕時計) を見せて「これなんだかわかる」 ● 指4本見せて「何本だかわかる」

間欠性跛行：しばらく歩くと足に痛みやしびれを生じ少し休むとまた歩けるようになる症状。カルーセル麻紀さんもこの病気に悩まされていました。

重症下肢虚血とは、下肢の血行が悪くなる病気です。安静時に痛みが出ることもあり皮膚に潰瘍や感染症、壊疽を起こすこともあります。病気が進行すると下肢の部分的又は全切断が必要となる場合があります。



「脳に関わる病気をコンパクトにまとめ基本的なことを学ぶ事ができました。」

「症状判別に体験をさせるなど市民レベルでは大変参考になった。」

「話し方も楽しい雰囲気でも分かりやすかったです。」

「写真、数値、グラフなど効果的に使った説明は良かった。」

「気軽に脳について相談できる窓口がほしい。またこのような講座を開催してください。」

「脳卒中の「急げ」サインを具体的に知ることができて良かった。個人的に検査の必要性を感じました。」

「難しい言葉を使わずに高齢者にも理解できる具体例で説明しているので新しい事を学びました。」

「足の血管病の事を初めて知りました。脈波検査を受けてみたいと思います。足の血管病も脳外科の分野なのですか。間欠性跛行に関して知った。自分が足の血管の炎症があるのでとても興味深い講座でした。」

「薬の服用の仕方勉強になりました。脂質異常症の薬について、よく分かりました。」

「怖いなからが脳卒中からが。」

— 延ばそう! 健康寿命 —
知って得する
脳と血管の健康

今回もたくさんのかたにご来場いただきました。また次回も、皆様の健康に役立てていただけるような、また医療と患者様およびご家族様との意思伝達性を向上させられるような公開講座を目指し、日頃からの声を誠心誠意受け取りつつ、病院一同、励みます。

脳卒中の急げサイン

- ① 両手を前へならえ、左右差の確認
- ② 両眼をよく見て片側を凝視しているか
- ③ メガネや腕時計を見せて「これなあに」
- ④ 指を4本見せて「これ何本？」

ひとつでも異常があれば

保存版

血栓回収可能施設へ優先搬送
or 119 通報
休日・深夜は問わず、急ぐこと

はみだしコラム
さんがクシャミをするお母さんになぜか叱られてしまいました。出てしまうものは仕方がないと同情しているお母さんもひとつクシャミが出そう。するとその時その子は、あろうことかマスクを外してクシャミを思いきり外に出してから、お母さんの顔をうかがうと、お母さんは満足そうにうなづいたとか。ガーン。くわばらくわばら。なんとも笑えない、怖い話でした。咳やくシャミの発信者さんはきちんとマスクエチケット。己だけだけでなくお互いを守り合って快適な世界となりますように。

脳卒中・脳梗塞
関連の用語、
わかりますか？

おしえて!ドクター!

なかにし たかのり
脳神経外科医 **中西 尚史** 先生
東京医科大学 昭和63年卒
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本医師会認定産業医

皆さんはテレビなどのメディアで脳梗塞の話を見聞きする機会がときどきあると思います。脳卒中、脳梗塞、脳血栓などいろいろ関連の用語が出てきますが皆さんは区別がきちんとついていないでしょうか？外来で患者さんやそのご家族とお話していると、脳卒中関連の用語がきちんと把握されていないかもしれないと感じることがよくあります。これは、我々医療関係者の啓蒙が至らずという責任もありますので、今回はこれらを整理してみましょう。

「脳卒中」 とは？

脳血管障害のうち、特に急性発症し意識障害や巣症状※を伴うもの。

※巣症状(そうしょうじょう)：手足の麻痺・言語障害・物忘れなど

脳卒中の 「卒中」 とは？

【卒】▶「突然に」

【中】▶「あたる」を意味します。



突然
バットで
頭を殴られ
たような
痛み

ストローク
"STROKE"
と呼ばれます

つまり脳卒中には

- ・血管が詰まる脳梗塞
- ・血管が切れる(破れる)脳内出血やくも膜下出血

も含まれるということです。



血管が詰まるタイプ

血管が切れるタイプ

一過性脳虚血発作
(脳梗塞の前兆の場合も)

脳梗塞

脳内出血

くも膜下出血

脳血栓症

脳塞栓症

▶ラクナ梗塞

▶アテローム血栓性脳梗塞

左ページ下図のとおり、脳卒中の中で血管が詰まるタイプが脳梗塞です。その中で大きく分けて、**脳塞栓症**(頭蓋外から血栓が流れてきて詰まる)と**脳血栓症**(頭蓋内や頸部の血管病変が詰まる)2つのタイプの脳梗塞があります。さらに脳血栓症は詰まる血管によって、**ラクナ梗塞・アテローム血栓性梗塞**の2つに分類されます。



今回は、脳卒中のうち、脳梗塞における3つのタイプについて下に図説します。

脳梗塞 ▶

脳血栓症

※冠状断とは
この断面です

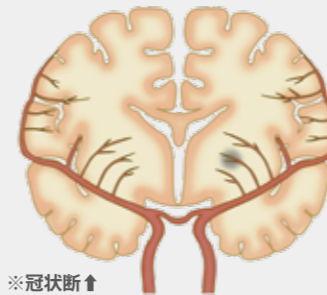


ラクナ梗塞 (ラクナ：水たまりの意)

脳の中を貫いて走行する穿通枝と言われる**細い動脈が詰まったり壊死したり**などで起こる脳梗塞。脳梗塞の範囲は小さく、本人が気づきにくい場合がある。症状としては、手足の麻痺や感覚障害などが出る。

日頃から高血圧等に気をつけること。

※冠状断↑



脳梗塞 ▶

脳血栓症

アテローム血栓性梗塞 (アテローム：動脈内膜にできたプラーク)

脳表や頸部の**太い動脈が狭窄したり詰まって**起こる脳梗塞。脳梗塞の範囲はラクナ梗塞より広いことが多い。症状としては、半身麻痺・めまい・言葉が出にくいなどが起こる。

食や生活習慣による動脈硬化性変化で血管の狭窄をおこさないよう予防に努める。

※冠状断↑



動脈硬化病変

脳梗塞 ▶

脳塞栓症

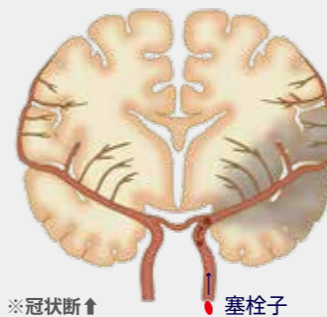
(心原性) 脳塞栓症

心臓から流れてきた血栓(塞栓子)が脳の血管を塞いで起こる脳梗塞。脳梗塞の範囲は広い。多くは心臓からの塞栓子で太い血管で起こりやすく、突発完成型で症状は重篤なことが多い。

症状としては、半身麻痺・感覚障害・めまい・言語障害等が突発。

不整脈などがある場合、心臓の血液に滞りが起こることから発症しがち。

※冠状断↑



塞栓子

いかがでしょうか？病院などで説明を受けるときの理解の一助になれば幸いです。

- 完 -

この時期は 感染対策、考えよう

感染対策 3則
1 持ち込まない
2 持ち出さない
3 拡げない

飛沫感染 注意



接触感染 注意



●クシャミや咳、風邪や感染症の疑いがあるひとは優先でマスク着用しましょう●マスクを捨てる時も気を遣いましょう●マスクは代用品等、創意工夫もできます●なるべく身体を温め、喉を潤しておきましょう●換気の良い空間に身をおきましょう●身体を動かしましょう●お互いを思いやり、優しくしましょう●神経質になり過ぎたり、不要不急の外出を控え過ぎて不安や孤立や疑心暗鬼が広がらないよう意識しましょう●仲の良いひととはもっと仲良くしましょう●人や動物・植物と関わり、絆をたもち、心も身体も関係も、もっと温度を上げて楽しく過ごしましょう●ほんとうに楽しく過ごしましょう

分院 **七飯クリニックのほんとに役立つMRI**

2005年に開院した函館脳神経外科七飯クリニックは今年15周年を迎えます。同院は函館脳神経外科病院の分院として、七飯町や函館市近郊から受診する患者さんの利便性および地域に密着した良質な医療の提供を目的として開設されました。



道南町村初導入！
フルデジタルMRI

七飯クリニックでは、昨年5月には道南町村で初めてとなる1.5テスラのフルデジタルMRIを導入しました。このたび導入されたMRI装置は、最新の高速撮影技術である圧縮センシング技術も搭載されており、この高速撮影技術は撮影時間を大幅に短縮すると共に、今までと同じ撮影時間でより高精細な画像を提供することができます。さらに頭部領域だけでなく様々な部位の撮影も可能となりました。

※1テスラ=10,000ガウス
本院には3.0テスラのMRIが設備されています。

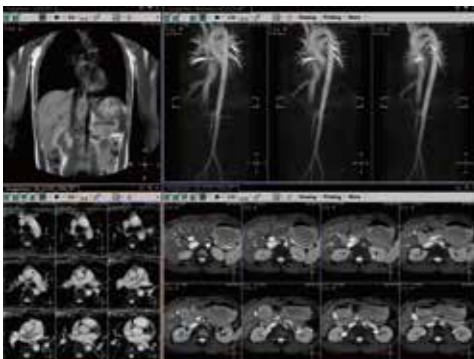
Q：撮影時間はどのくらい短くなったんですか？

A：頭部は20分から15分、腰椎は40分から20分、下肢動脈は45分から20分へそれぞれ短縮されています。閉所恐怖症の方の負担が少なく、撮影までの待ち時間も短くなりました。

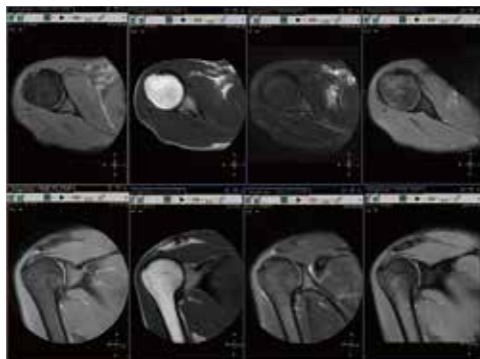
Q：頭部領域以外でもMRI検査できるのですか？

A：頸椎や腰椎はもちろん、全身の血管が造影剤を使用せずに撮れるようになりました。高血圧の方は胸腹部大動脈や腎動脈、足のしびれや冷え性の方には下肢動脈。動脈硬化などが心配な方は診察されることをお勧めします。

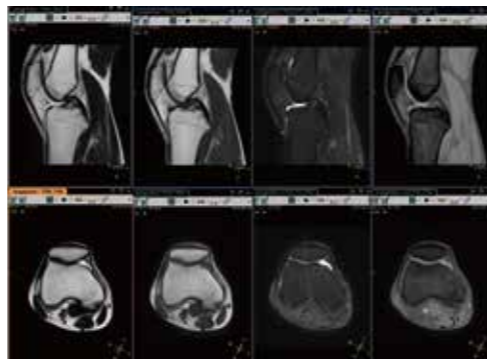
胸腹部大動脈



肩関節MRI



膝関節MRI



下肢動脈



腎動脈



放射線を使用しないMRI検査は、患者さんにとって体に優しく、医療現場にとっても高い診断能力を発揮する有用な診断機器で、かかりつけ医の経過観察としても非常に重要です。



更新により高画質化



旧MRI



新MRI

A NEW DOCTOR

Dr. Hidekazu Takada

「初めまして、
高田 英和と申します。」

ただ ひでかず

高田 英和と申します。

札幌医科大学医学部医学科 平成9年卒 函館脳神経外科病院 医師 主任医長



「大学卒業後、中村記念病院に就職、函館脳神経外科病院、中垣脳神経外科病院（現在の滝川脳神経外科病院）、国立循環器病センター脳神経外科等で研修を積み、2013年6月から時計台記念病院で勤務していました。」

函館脳神経外科に勤務するのは1998年以来2回目となります。前は、医師2年目という非常に若い時期にお世話になり、色々成長させていただきました。半面忙しかったこともあり、かつての陣川温泉に頻りに妻と行き、湯上りにはソフトクリームを食べて疲れを癒すのが楽しみでしたが、函館のじゅうぶんな満喫とは至りませんでした。

今回は1年間の出張ではなく就職させていただきましたので、腰を据えて頑張っていこうと考えています。ただ単身赴任の身の上。理事長や他の先生方にもご配慮を頂き、週末に札幌に戻ることも多く、結局は温泉のみ詳しくなりそうです（ただいまのところ4ヵ所訪れました）。

自分の得意分野は脳卒中ですが、最近は片頭痛などにも興味をもち、対応してまいります。自分の知識と経験が、この函館の皆様の健康の一助になれば幸いです。まだまだ若輩者ですが、宜しくお願い致します。

閉経女性の急な腰痛 ~神山先生のイメージカルテ~

せぼね骨折 | 骨粗鬆症 | MRI

「先週転んでから...」75歳女性 嶋崎光子さん(仮名)



今日はどうしました？



普段そんなに腰が痛い方ではないんですけど、先週習い事に行くのに玄関で靴を履こうとしてちょっと転んでしまいました。その時はそんなに痛くもなかったのですがそのまま出かけて、夜もちょっと痛いただけだったんですけど、次の日から腰をひねるとなんだか骨盤のあたりが痛くなってきたんです。次の日、近くの病院でレントゲンを撮ってもらいましたところ何ともないと言われて様子を見ておりました。ところが段々痛みが強くなって、動けなくなってきちゃいましたの。



それは、せぼねが折れているかもしれませんね。すぐにMRIを撮ってみましょう。

閉経女性の急な腰痛は

かなりの確率で「せぼね骨折」です！女性ホルモンが減ると、年々骨量が減り、「骨粗鬆症」に骨がもろくなっているのです。60代の女性では約3人に1人、70代の女性では2人に1人が、「骨粗鬆症」です。

「せぼね骨折」は急ぎます

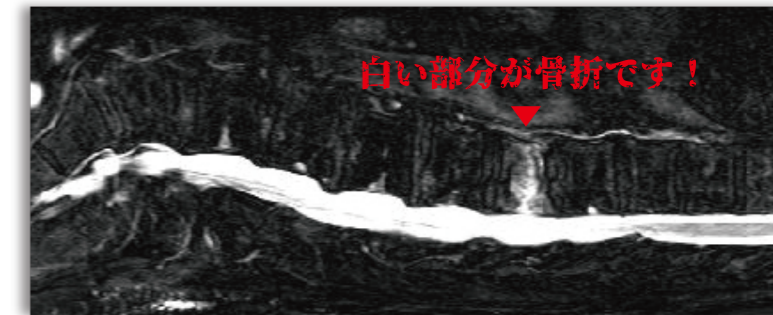
「せぼね骨折」をそのままにしていると、2、3週間で背中が曲がってしまいます。そうなる前の治療が大事。

レントゲンではわかりません

「せぼね骨折」はレントゲンでは分からない事が多く発見が遅れがちです。

MRIなら確実に

骨折がわかるので、できるだけ早くMRIを撮り、せぼねが曲がる前に治療を始めることが大事です。



白い部分が骨折です！

結果

光子さんは、やはり「せぼね骨折」でした。そのまま入院となり1ヶ月間の治療とリハビリが必要でしたが、早く分かってよかったですね。